

2023年

2023年12月5日

# 北海道地方 11月の天候

札幌管区気象台  
気象防災部 予報課

## 概況

— 暖かい空気が流れ込みやすく、かなりの高温。低気圧の影響で日本海側では顕著な多雨。 —

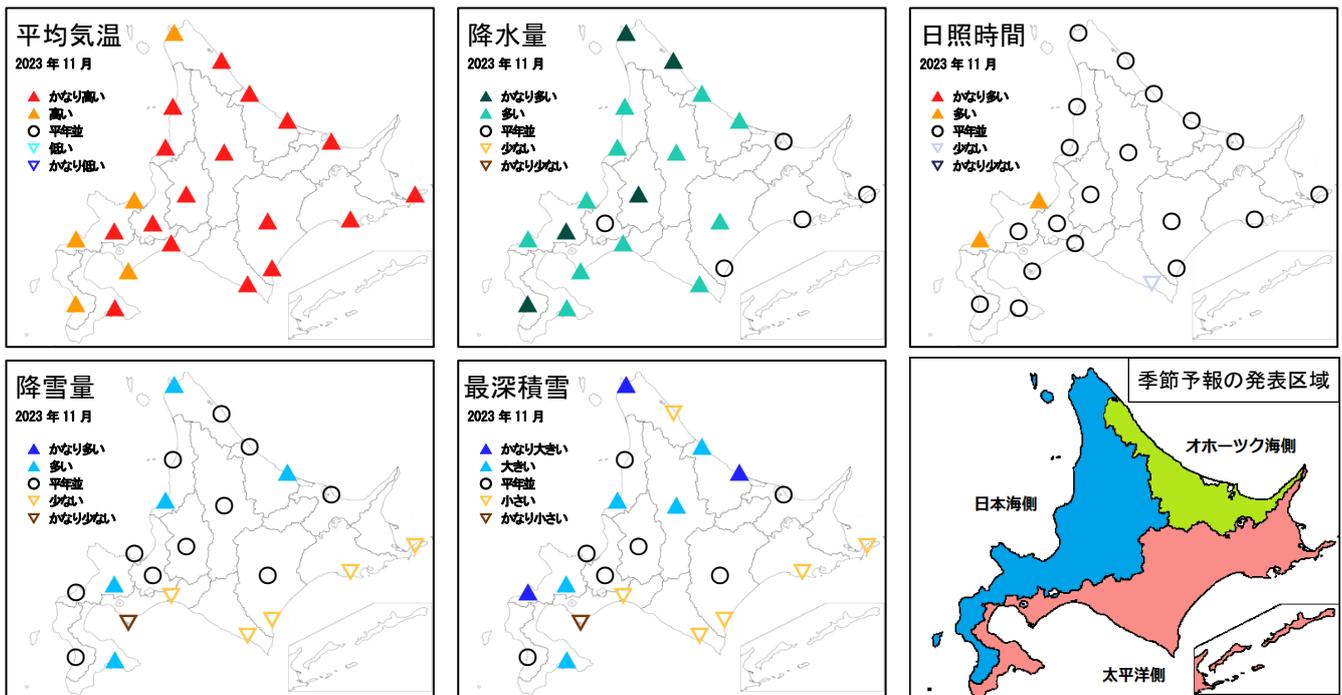
11月は、低気圧が日本海から北海道の北を通過することが多かったため、降水量が多く日本海側ではかなり多くなった。日本海側の月降水量の年平均比は、1946年の統計開始以降、11月として多い方から第2位の記録となった。また、南西から暖かい空気が流れ込みやすく、寒気の影響を受けにくかったため、太平洋側東部を中心に気温はかなり高かった。

**上旬：**低気圧や前線の影響により、日本海側を中心に雨や雪の降った日が多かった。特に6日から8日にかけては全道的に雨量が多くなり、稚内では6日の日降水量が125.0mmと1938年の統計開始以降11月として多い方から第1位の記録となった。このため、降水量は日本海側とオホーツク海側及び北海道地方でかなり多かった。特に日本海側の旬降水量の年平均比は、1946年の統計開始以降11月上旬として多い方から第1位の記録となった。低気圧の前面で南西からの暖かい空気が流れ込みやすかったため、気温は全道的にかなり高く、旬平均気温の年平均差は北海道地方、日本海側、オホーツク海側、太平洋側とも、1946年の統計開始以降11月上旬として高い方から第1位の記録となった。

**中旬：**14日まで冬型の気圧配置で寒気の影響を受けた後、低気圧に伴う暖気の影響を受け、気温の変動が大きかった。17日に低気圧が急速に発達しながら北海道付近を通過し、伊達市大滝で日降水量が198.5mmと1977年の統計開始以降、11月として多い方から第1位の記録となるなど、広い範囲で大雨となった。このため、北海道地方の降水量は多かった。

**下旬：**低気圧と高気圧が交互に通過した。冬型の気圧配置となった際にはまとまった雪が降り、日本海側とオホーツク海側の降雪量は多かった。低気圧の前面で南西から流れ込む暖かい空気が影響が大きかったため、北海道地方の気温は高かった。また、南西の風で山岳の風下となるオホーツク海側では日照時間がかなり多く、旬日照時間の年平均比は、1961年の統計開始以降11月の下旬として、多い方から第2位の記録となった。

## 階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平均並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

### 月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+1.7</b>	<b>++</b>	<b>137</b>	<b>+</b>	<b>103</b>	<b>0</b>	<b>77</b>	<b>0</b>
日本海側	+1.4	++	150	++	105	0	111	0
オホーツク海側	+1.7	++	141	+	104	0	97	0
太平洋側	+1.9	++	118	+	98	0	25	-

### 旬の統計値(地域平均)

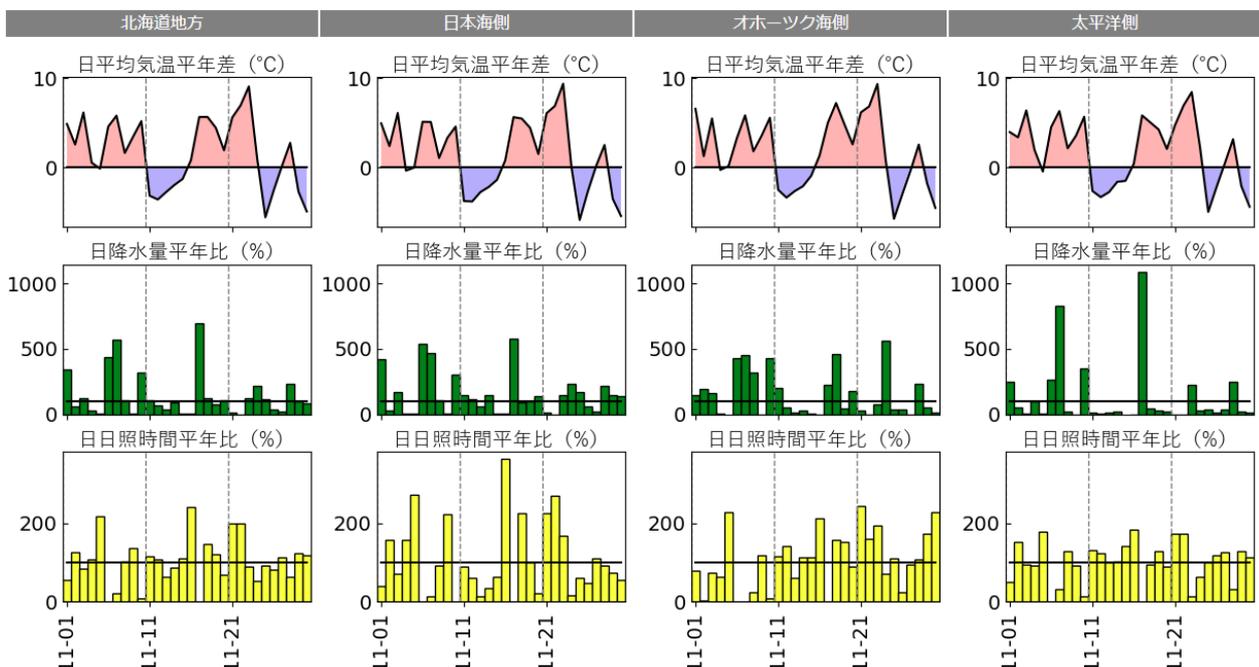
上旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+3.4</b>	<b>++</b>	<b>200</b>	<b>++</b>	<b>90</b>	<b>-</b>	<b>0</b>	<b>--</b>
日本海側	+3.1	++	211	++	105	0	0	--
オホーツク海側	+3.2	++	199	++	62	-	0	--
太平洋側	+3.7	++	186	+	85	-	0	0

中旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+0.7</b>	<b>0</b>	<b>123</b>	<b>+</b>	<b>106</b>	<b>0</b>	<b>46</b>	<b>-</b>
日本海側	+0.5	0	130	+	100	0	72	0
オホーツク海側	+1.1	+	107	+	116	+	60	0
太平洋側	+0.6	0	123	0	109	0	0	--

下旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+0.9</b>	<b>+</b>	<b>88</b>	<b>0</b>	<b>112</b>	<b>+</b>	<b>106</b>	<b>+</b>
日本海側	+0.7	0	113	0	110	0	149	+
オホーツク海側	+1.0	+	111	+	139	++	133	+
太平洋側	+1.2	+	46	0	100	0	39	0

注)・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

### 気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の▲、×はそれぞれ、該当する日のデータが資料不足値、欠測であることを示す。

## 月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間			降雪量			最深積雪		
	本年 °C	平年差 °C	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級	本年 cm	平年値 cm	階級	本年 cm	平年値 cm	階級
札幌	6.7	+1.5	++	126.5	111	0	105.6	107	0	21	30	0	14	15	0
稚内	4.8	+1.0	+	291.0)	240	++	55.4	99	0	65	41	+	32	15	++
北見枝幸	4.4	+1.4	++	205.5	166	++	80.4	102	0	47	59	0	12	23	-
旭川	4.4	+2.1	++	149.0	130	+	73.2	109	0	74	82	0	34	27	+
留萌	6.2	+1.8	++	191.0	136	+	56.7	109	0	52	35	+	20	13	+
羽幌	6.0	+1.6	++	195.0	121	+	52.8	99	0	37	44	0	12)	18	0
岩見沢	5.5	+1.6	++	189.5	160	++	88.8	105	0	66	70	0	25	29	0
倶知安	4.5	+1.6	++	309.0	169	++	67.9	104	0	125	95	+	48	36	+
小樽	6.0	+1.1	+	175.0	115	+	89.3	112	+	33	36	0	16	15	0
寿都	6.6	+1.0	+	195.5)	132	+	62.5	113	+	29	24	0	20	9	++
網走	5.9	+1.9	++	65.0	112	0	127.0	105	0	12	13	0	4	6	0
紋別	5.4	+1.8	++	94.5	146	+	109.2	106	0	25	21	+	25	9	++
雄武	4.7	+1.8	++	108.0	140	+	101.1	103	0	30	31	0	13	13	+
釧路	7.2	+2.5	++	50.5	78	0	166.2	99	0	-	4	-	-	3	-
根室	7.7	+2.1	++	64.0	77	0	152.8	103	0	-	2	-	-	2	-
帯広	5.6	+2.1	++	78.0	144	+	170.8	102	0	4	10	0	4	7	0
広尾	7.8	+2.6	++	122.5	96	0	147.6	99	0	-	5	-	-	4	-
室蘭	7.7	+1.3	+	118.0	142	+	102.0	99	0	-	5	--	-	2	--
苫小牧	6.5	+1.6	++	120.5	141	+	127.2	100	0	-	4	-	-	3	-
浦河	7.5	+1.4	++	104.5	125	+	111.9	92	-	-	4	-	-	2	-
函館	7.4	+1.4	++	156.0	141	+	101.0	92	0	28	18	+	14	9	+
江差	8.6	+1.1	+	213.0	180	++	63.0	96	0	7	6	0	2	2	0

注) ・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。

- ・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、--は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。
- ・「 ) 」付きの値は欠測を含む。「 ] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

## 月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
11月	月平均気温の高い方から	第1位	帯広	5.6 °C	+2.1 °C	5.4 °C (2004)	1892
			釧路	7.2 °C	+2.5 °C	6.8 °C (2021)	1910
			根室	7.7 °C	+2.1 °C	7.6 °C (2022)	1879
		第3位	広尾	7.8 °C	+2.6 °C	7.2 °C (2021)	1958
			網走	5.9 °C	+1.9 °C	6.5 °C (1990)	1889
			紋別	5.4 °C	+1.8 °C	6.3 °C (1990)	1956
			月降水量(多い)	第1位	稚内	291.0 mm	240 %
第2位	江差	213.0 mm	180 %	227.0 mm (2006)	1941		
倶知安	309.0 mm	169 %	348.7 mm (1953)	1944			

お問い合わせ先

札幌管区気象台 気象防災部 予報課  
TEL (011) 611-0170